

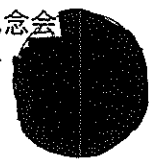
(様式例第11)

筑記発 第28-10号
平成28年10月3日

茨城県知事 橋本 昌 殿



住 所 茨城県つくば市要1187-299
申請者 医療法人社団筑波記念会
氏 名 理事長 小關 暎子



筑波記念病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成27年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒300-2622 茨城県つくば市要1187-299
氏名	医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 理事長 小關 暎子

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院

3 所在の場所

〒300-2622 茨城県つくば市要1187-299	電話 (029) 867-1212
----------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	100床	387床	487床

取扱課	経由機関名	経由つ保第 559 号
厚生総務課長殿	つくば保健所 地域保健推進室	平成28年10月3日



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 病床数 8床 患者監視装置・バイオクリーンルーム 除細動装置・血液ガス分析装置等
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置・自動血液計測装置・凝固系装置等
細菌検査室	(主な設備) 顕微鏡・染色セット・ふ卵器等
病理検査室	(主な設備) 凍結薄切装置・顕微鏡等
病理解剖室	(主な設備) 解剖台・遺体保管用冷蔵庫・解剖セット等
研究室	(主な設備) パソコン・顕微鏡・机・椅子等
講義室	室数 1室 収容定員 50人
図書室	室数 1室蔵所数2,000冊程度 (PCにてデジタルオンライン・医学中央雑誌Web使用可能)
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台 ストレッチャー・酸素吸入器等
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 9.83㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	75.8%	算定期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	50.4%		
算出根拠	A：紹介患者の数		1,085人
	B：初診患者の数		1,432人
	C：逆紹介患者の数		722人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医師	田島 啓一	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
2	医師	高瀬 肇	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
3	医師	坂本 俊樹	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
4	医師	神山 幸一	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
5	医師	榎本 強志	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
6	医師	佐藤 祐二	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
7	医師	池澤 和人	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
8	医師	小關 剛	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
9	医師	谷中 清之	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
10	医師	松井 聡	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
11	医師	井川 昌幸	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
12	医師	木村 正樹	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
13	医師	末松 義弘	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
14	医師	相野谷 武士	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
15	医師	新居 秀郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
16	医師	森住 誠	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
17	医師	立川 法正	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
18	医師	齋藤 節	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
19	医師	添田 敦子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
20	医師	内田 靖人	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
21	医師	佐々木 量矢	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
22	医師	箱岩 篤生	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
23	医師	田岡 謙一	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
24	医師	越智 大介	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
25	医師	福田 匡芳	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
26	医師	小林 真理子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
27	医師	岡村 賢一	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
28	医師	中村 和弘	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
29	医師	大塚 盛男	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
30	医師	川島 光明	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
31	医師	井上 堯文	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
32	医師	兵頭 康次郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	
33	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	救急センター
34	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	救急センター
35	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	救急センター
36	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30	救急センター

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
37	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
38	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	9:00~16:00 救急センター
39	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
40	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
41	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
42	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
43	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 救急センター
44	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
45	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
46	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
47	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
48	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
49	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
50	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
51	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
52	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
53	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
54	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U
55	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 I C U

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
56	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
57	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
58	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
59	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
60	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
61	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
62	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
63	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
64	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
65	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
66	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
67	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
68	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
69	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU
70	看護師	██████████	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:30 ICU

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	8床
専用病床	8床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
集中治療室ICU (7床)	159.5m ²	(主な設備) バイオクリーンルーム 輸液ポンプ、人工呼吸器等	可
集中治療室ICU (個室1床)	15.0m ²	(主な設備) バイオクリーンルーム 輸液ポンプ、人工呼吸器等	可
救急処置室	109.30m ²	(主な設備) 輸液ポンプ、人工呼吸器、 除細動装置等	可
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	

4 備考

救急病院認定 平成27年8月28日 医対指令第20号
 病院群輪番制病院 平成27年4月1日 病院群輪番業務委託契約書

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
 既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,488人 (1,082人)
上記以外の救急患者の数	5,308人 (500人)
合計	7,796人 (1,582人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

- ① 共同診療 実績なし
- ② 研究 実績なし
- ③ 医療機器の共同利用 実績なし



(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

建物：病棟（共同利用病床5床）、診療放射線部、臨床検査室、図書室、
大会議室・会議室 1・会議室 2・講義室、その他必要な部分
設備：使用建物に付随する電気、機器等設備
機械または機器：共同診療に必要な医療機器、機械または機器で病院担当医が必要と認めたもの

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 ・無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：
職種：

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

別紙「登録医療機関の名簿」のとおり

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙「研修・講演会の開催状況」のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	20回
(2) (1) の合計研修者数	1,355人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 ・無

イ 研修委員会設置の有無 ・無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
長澤 俊郎	医師	血液内科	管理者	47年	教育責任者
右田 琢生	医師	小児科	副院長	43年	教育責任者
坂本 俊樹	医師	外科	副院長	34年	教育責任者
神山 幸一	医師	呼吸器外科	副院長	33年	
佐藤 祐二	医師	血液内科	副院長	32年	
田島 啓一	医師	麻酔科	副院長	32年	
榎本 強志	医師	循環器内科	副院長	31年	
鯨岡 結賀	医師	放射線科	副院長	30年	

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
池澤 和人	医師	消化器内科	副院長	28年	
小關 剛	医師	婦人科	副院長	11年	
山根 一秀	医師	リウマチアレルギー科	THP MD	49年	
吉井 興志彦	医師	もの忘れ診療科	もの忘れ診療センター長	48年	
関 寛之	医師	リハビリテーション科	医員	48年	
中原 朗	医師	消化器内科	THP 施設長	45年	
沼倉 泰二	医師	精神科	医員	41年	
齋藤 節	医師	外科	大腸外科センター長	40年	
内田 彰子	医師	形成外科	つくば体カ医学研究所 所長	36年	
山里 道彦	医師	精神科	科長	34年	
谷中 清之	医師	脳神経外科	脳卒中センター長	31年	
松井 聡	医師	外科	腹部腫瘍外科部長	30年	
設楽 佐代子	医師	消化器内科	科長	30年	
我妻 賢司	医師	循環器内科	つくばハートセンター副センター長	29年	
小松 あかね	医師	婦人科	科長	29年	
藤田 利枝	医師	代謝内科	医員	29年	
井川 昌幸	医師	循環器内科	不整脈診療部長	28年	
臺 勇一	医師	病理科	部長	28年	
照沼 篤	医師	皮膚科	部長	28年	
木村 正樹	医師	呼吸器外科	部長	26年	
佐藤 有希	医師	婦人科	部長	25年	
星野 幸子	医師	神経内科	医長	25年	
清水 郁子	医師	代謝内科	医長	24年	
本橋 歩	医師	消化器内科	医員	24年	
末松 義弘	医師	心臓血管外科	統括診療部長	23年	
中森 暁子	医師	耳鼻咽喉科	医員	23年	
岩松 雅子	医師	小児科	医員	22年	
佐藤 由香	医師	眼科	科長	20年	
相野谷 武士	医師	整形外科	部長	20年	
及川 慶子	医師	耳鼻咽喉科	科長	20年	
新居 秀郎	医師	循環器内科	科長	19年	
高橋 信幸	医師	放射線科	科長	19年	


研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
森住 誠	医師	心臓血管外科	科長	18年	
高瀬 肇	医師	麻酔科	科長	18年	
岩田 賢	医師	放射線科	医長	17年	
添田 敦子	医師	消化器内科	消化器化学療法 診療科長	17年	
長井 恭子	医師	眼科	科長	17年	
内田 靖人	医師	循環器内科	医長	16年	
佐々木 量矢	医師	外科	医長	15年	
箱岩 篤生	医師	整形外科	科長	14年	
田岡 謙一	医師	血液内科	医員	13年	
越智 大介	医師	消化器内科	医員	11年	
福田 匡芳	医師	血液内科	医員	11年	
小林 真理子	医師	消化器内科	医員	9年	
██████████	看護師	看護部	██████████	██████████	
██████████	薬剤師	薬剤部	██████████	██████████	
██████████	放射線技師	放射線部	██████████	██████████	
██████████	臨床検査技師	臨床検査科	██████████	██████████	
██████████	臨床工学技士	臨床工学科	██████████	██████████	
██████████	理学療法士	リハビリテーション	██████████	██████████	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	136.37㎡	(主な設備) 机、椅子、PC、プロジェクター、ホワイトボード、演台等
講義室	78.58㎡	(主な設備) 机、椅子、ホワイトボード
会議室 1	32.69㎡	(主な設備) 机、椅子、ホワイトボード
会議室 2	32.89㎡	(主な設備) 机、椅子、ホワイトボード
	㎡	(主な設備)

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	管理者 長澤 俊郎
管理担当者氏名	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医事課事務室 病歴管理室	診療録管理規定による ターミナルデジット方式 1患者1ID方式
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	共同診療病床運営規程による
	救急医療の提供の実績	医事課事務室	救急部運営委員会規約による
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	共同診療病床運営規程による
	閲覧実績	病歴管理室	診療情報管理規定による
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	地域医療連携室業務マニュアルによる

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	管理者 長澤 俊郎
閲覧担当者氏名	[REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	病歴管理室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>書類による閲覧申し出後、病院の判断により閲覧を許可する。</p> <p>1. 申請「診療情報開示申請書」による閲覧申し出</p> <p>(1) 求めに応じる場所：病歴管理室</p> <p>(2) 閲覧担当者：[REDACTED]</p> <p>2. 裁定</p> <p>(1) [REDACTED]</p> <p>(2) [REDACTED]</p> <p>(3) 管理者 長澤 俊郎 (閲覧責任者)</p> <p>3. 閲覧場所</p> <p>(1) 病歴管理室</p>	

前年度の総閲覧件数		18件
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	18件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回	
委員会における議論の概要		
別紙「第5回筑波記念病院地域医療支援病院運営委員会議事録」参照		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（病棟の面接室やカンファレンス室等）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー
患者相談件数	7, 715 件
患者相談の概要	
別紙「患者相談の概要」のとおり	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

筑波記念病院施設共同利用運営規程

(目的)

第1条 本規程は、医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院（以下「当院」という。）と地域の医師等と施設および医療機器等の共同利用を円滑に促進することを目的とする。

(共同利用施設等)

第2条 本規程の共同利用に供する施設等は、下記に定める範囲とする。

1. 共同利用専用病床5床
2. 共同診療に必要な医療機器、機械または機器で病院担当医が必要と認めたもの
3. 共同利用対象施設
診療放射線部、臨床検査室、会議室、講義室、討議室、図書室、医療連携室、
その他必要な部分

(共同利用の受付・連絡調整等)

第3条 本規程に定める専用病床、医療機器、施設等の共同利用に関する申し込みについては、地域医療連携室を窓口とし、院内関係部署との連携調整も地域医療連携室が担当する。

(周知活動)

第4条 本規程に定める施設共同利用に関する登録医への周知活動は、地域医療連携室で行う。

(庶務)

第5条 本規程の運用に関する庶務は、地域医療連携室で行い、地域医療連携室長が掌理する。

(その他)

第6条 その他施設共同利用について必要な事項は、地域医療連携室で協議し、筑波記念病院地域医療支援病院運営委員会に諮る。

付則 1 この規程は平成24年4月1日から施行する。

筑波記念病院地域医療支援共同診療病床運営規程

(目的)

第1条 本規程は、医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院（以下「当院」という。）と地域の医師との共同診療病床の運営にかかる事項を定める。

(共同診療病床の設置)

第2条 当院は、地域の中核病院として急性期を中心とした医療を担うとともに、地域医療の向上に資するため、「5床」を共同診療病床として設置する。

(登録医)

第3条 共同診療病床を利用する共同診療医は、「筑波記念病院地域医療連携推進要領」に基づき、登録医として登録した医療機関、医師（以下「登録医」という。）とする。

(共同診療)

第4条 診療は共同診療とし、主治医は登録医と当院担当医があたる。

- 2 連携の診療は、原則として当院の診療日の9時から面会時間終了（19時）までの間に行うものとするが、緊急の場合はこの限りではない。
- 3 診療に際しては、登録医は事前に当院担当医に連絡のうえ、連携して診療を行うものとし、当院担当医または担当看護師を同行して行うものとする。
- 4 診療に際しては、診療時間及び診療記録を診療録に記載するものとし、治療については当院担当医と相談して行うものとする。原則として直接指示は行わないものとする。

(診療責任)

第5条 入院中の共同診療に係る患者の治療及び管理は、当院の責任において行うものとする。

(入退院及び紹介)

第6条 患者の入院及び退院は、登録医と当院担当医師が協議のうえ決定する。

- 2 入院は、登録医が紹介状により事前に当院担当医師の了解を得た後、行うものとする。

- 3 退院にあたっては、当院担当医は登録医と「退院の時期及び治療方針」を協議したうえで決定し、登録医に診療情報提供書とともに紹介するよう努めなければならない。

(医療機器の共同利用)

第7条 登録医は、当院が保有する高額医療機器を共同利用することができる。

- 2 前項の共同利用は、当院担当医と連携のうえ利用する。

(症例検討会等への参加)

第8条 登録医は、必要に応じ当院が行う症例検討会・研修会・講演会等に参加し、又は当院から必要な情報の提供を受けることができるものとする。

- 2 当院は、前項の開催日程その他必要な事項を登録医に周知するよう努めなければならない。

(診療報酬)

第9条 共同診療に係る患者の入院中の診療報酬は、当院に帰属するものとする。

- 2 診療報酬については、診療報酬点数表による。

(診療録等の取扱い)

第10条 登録医は、共同診療にかかる患者の診療録について、当院内で閲覧することとし、当院外への持ち出しはできないこととする。

- 2 エックス線画像データ等については、当院担当医に届出のうえ、サーバーからCDR又はDVDで貸出できる。

(その他)

第11条 登録医が当院の依頼により当院内で医療行為を行う場合については別に定める。

(付則)

- 1 本規程は、平成24年4月1日から適用する。

筑波記念病院共同診療病床の運用方法

<共同診療（入院）の手続き>

- 紹介入院を希望された場合、次のより実施する。
 1. 地域医療連携室に電話又はFAXで共同診療病床の空床の有無や病状、入院目的等について連絡を受ける。
 2. 入院日等が決定次第、地域医療連携室から当院担当医及び病室等を連絡。
 3. 時間外・休日に入院が必要となった場合は、救急の紹介患者として取扱い、原則として翌診療日から共同診療の対象とする。

<共同診療実施方法>

- 共同診療病床における診療時間は、原則として9時から面会終了時間（19時）までとし、当院担当医と連携して診療を行う。
- 当院来院時の手順等については、「筑波記念病院地域医療連携運用方法」により行う。
- 診療録への診療内容の記載は、次により行う。
 1. カルテへ記載する。日時・診療内容・登録医のサイン等の必要事項を記入する。
 2. 入院診療録は、当院の「診療情報提供ガイドライン」に基づき、患者等に開示される場合がある。
 3. 登録医自院のカルテにも帰院後同様の内容を記載いただく。
 4. 時間外・休日等に患者が急変した場合、管理師長又は病棟看護師より登録医へ連絡する必要があるため、事前に緊急連絡先を病棟へ記録する。
- CPC（臨床病理検討会）、カンファランス等の予定に係る問い合わせについては、地域医療連携室にて対応する。

<共同診療(退院)の手続き>

○退院の手続きについては、次により行う。

1. 退院は、当院担当医と登録医で協議のうえ決定する。
2. 患者が死亡した場合は、当院担当医と登録医で協議のうえ、解剖を依頼するよう努める。
3. 退院時には、当院担当医と登録医が共同して入院診療録(サマリー)を作成し、登録医も1部保存することとする。

<図書室の利用方法>

○図書室の利用時間

1. 月曜日から土曜日 8時30分～17時30分
2. 17:30以降及び日曜・祝日は1号棟1階救急窓口(事務日当直者)にて、鍵を借りて利用することとする。
3. 筑波記念会職員以外の利用希望者は、総務課に利用希望届を提出する。
4. 利用にあたっては、図書室の入室記録票に記入をする。
5. 図書は自由閲覧とする。
6. メディカルオンライン及び医学中央雑誌Web版の利用方法に関しては、図書室内パソコンの机上に利用方法があるのでその通りに使用する。ID使用後は必ずログアウトすることとする。

○貸出・返却

1. 貸出期間等

- ・ 図書(辞書、事典類は除く) 原則7日間以内
- ・ 雑誌(新着雑誌は除く) 原則7日間以内
- ・ 貸出冊数 原則5冊まで

2. 貸出手続き 図書室の貸出ノートに記入する。

3. 返却方法 原則貸出期間内の来院時に持参する。

事情により来院出来ない場合は、書留郵送にて返却する。(総務課宛)

<運用開始日>

○運用については、平成 24 年 4 月 1 日から開始する。

○運用については、平成 27 年 4 月 1 日から一部改定する。

施設名	開設者	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
あつしクリニック	廣瀬 敦	つくば市田水山975	内・呼・児	無
天貝整形外科クリニック	天貝 均	つくば市羽成686-18	整	無
ありま皮膚科クリニック	有馬 礼人	つくばみらい市紫峰ヶ丘1丁目7-4	皮	無
飯田医院	医療法人 筑峰会	つくば市沼田101	内・児	無
飯村医院	医療法人社団 健康尚仁会飯村医院	つくば市北条4326-2	内・児・リハビリ	無
池野医院	医療法人社団 池野医院	つくば市高野台2-16-8	内・児・皮	無
いしかわ耳鼻咽喉科クリニック	石川 敏夫	つくばみらい市紫峰ヶ丘1丁目8-3	耳	無
いとう内科胃腸科医院	伊藤 金一	常総市古間木新田817-1	内・外	無
医療法人 渋谷クリニック	医療法人 渋谷クリニック	つくば市金田字前田2029-1	内・外・整・消・肛	無
医療法人荒川医院	医療法人荒川医院	常総市蔵持890	内・循・児	無
医療法人飯岡医院	医療法人 飯岡医院	つくば市桜3-20-2	内・児	無
医療法人清水こどもクリニック	医療法人 清水こどもクリニック	つくば市東2-31-8	児	無
医療法人社団新岳会 研究学園クリニック	医療法人社団 新岳会	つくば市研究学園5-12-4 研究学園駅前同ビル5F	消・内・アレルギー・放・循	無
医療法人社団広紫会 広瀬医院	医療法人社団 広紫会	つくば市北条85	整・内・リハビリ・耳・外・皮	無
医療法人中川医院	医療法人 中川医院	つくば市篠崎2272-1	内・外・整・呼・皮・消	無
医療法人博友会 菊池内科クリニック	医療法人 博友会	つくば市谷田部5915	内	無
医療法人豊順会 あおやぎ医院	医療法人 豊順会	つくば市上ノ室887	内・外・児・アレルギー・整・リハビリ	無
医療法人倉田内科クリニック	医療法人 倉田内科クリニック	つくば市栗原3443	内・児・循・呼・消	無
うえの整形外科	上野 秀一郎	つくば市大角豆974-1	整・リハビリ・リウマチ	無
江原こどもクリニック	江原 孝郎	つくば市谷田部776	児	無
太田医院	太田 均	つくば市手代木309-4	外・内・児・肛	無
大塚クリニック	医療法人 眞澄会	常総市中妻町2620	内・脳外・リハビリ・呼内・児	無
大野医院	大野 博之	つくば市島名634	内・外	無
大穂皮膚科クリニック	望月 太郎	つくば市筑穂2-8-4	皮	無
大見クリニック	医療法人 大見会	つくば市古来320-5	大腸肛門外科	無
岡野産婦人科	岡野 忠男	つくば市梅園2-21-8	婦	無
岡野整形外科・内科クリニック	岡野 克紀	つくば市西大橋192	整・内・形・リハビリ・放	無
岡本医院	岡本 善隆	つくばみらい市古川317-1	内・児	無
小倉医院	小倉 正徳	つくば市沼田181	内・婦	無
小田内科クリニック	古徳 利光	つくば市小田2951	内・神内・循	無
櫻村内科消化器科クリニック	医療法人 博矢会	つくば市下広岡清水久保744-1	内・消・児	無
かつらぎクリニック	岡野 文雄	つくば市苅間196-1	外・整・内・児・リハビリ	無
加納医院	医療法人 明仁クリニック	つくば市花室860	泌・内・外	無
川井クリニック	医療法人 テーデーシー	つくば市東平塚715-1	内	無
木村クリニック	木村 郁夫	つくば市作谷1125	整・内・児・外・形・リハビリ	無
串田医院	串田 全男	つくば市上郷2783-1	内・児・消	無
研究学園いいむら耳鼻咽喉科	飯村 陽一	つくば市研究学園5-12-4 研究学園駅前同ビル3F	耳・アレルギー	無
こだま在宅クリニック	医療法人 明仁クリニック	つくば市筑穂2-7-1	内	無
コミュニティクリニック・つくば	林 志光	つくば市苅間1555-1	精・心療内科	無

(注) 当該医療機関と同一の二次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

登録医療機関の名簿

施設名	開設者	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
坂根Mクリニック	坂根 みち子	つくば市松野木162-7	内	無
酒寄医院	医療法人 サカヨリメディカルネットワーク	つくば市国松857	内	無
桜橋クリニック	医療法人さくらばし	常総市水海道橋本町3296-11	内・胃・外	無
さとうクリニック	佐藤 宏一	つくば市手代木1936-9	内・児・アレルギー・循	無
しば医院	医療法人社団 しば医院	常総市本石下4772-4	内・児・胃	無
柴原医院	医療法人社団 柴原医院	つくば市吉沼1151	内・児	無
耳鼻咽喉科学園の森クリニック	中村 和隆	つくば市学園の森2-39-2	耳・皮	無
耳鼻咽喉科染野クリニック	染野 忍	常総市新石下3483-3	耳	無
常総メディカル	小林 幸雄	常総市新石下3926	内・外	無
仁愛内科医院	医療法人社団 仁愛会つくば	つくば市小野崎785-1	内・児・消・リハビリ・放	無
杉谷メディカルクリニック	杉谷 武彦	つくば市研究学園4丁目4-11	内・消	無
すぎやま内科皮膚科クリニック	杉山 弘明	つくば市大角豆1379	内・消	無
須澤醫院	須澤 忍	常総市本石下14	内・児・眼	無
鈴木医院	鈴木 仁	つくば市栗原757	内・児	無
鈴木内科整形外科医院	鈴木 邦彦	常総市水海道宝町2762	内・整	無
高田眼科	高田 真智子	つくば市春日3-18-1	眼	無
高田整形外科	高田 俊一	つくば市栗原字上松見3963	整・内・リハビリ・放・麻	無
竹園ファミリークリニック	松本 隆之	つくば市竹園2-8-19	内・外・児・整	無
つくば在宅クリニック	医療法人 つくば在宅クリニック	つくば市西大沼637-5	内・外	無
つくばシティアすえひろ眼科	末廣 和代	つくば市吾妻2-8-8	眼	無
つくばシティアビル皮膚科	角田 克博	つくば市吾妻2-8-8	皮	無
つくばシティア内科クリニック	医療法人 雄好会	つくば市吾妻2-8-8	内・消	無
つくばセンタークリニック	白石 貴久	つくば市竹園1-6-1	内・消・児	無
つくばねむりとこころのクリニック	大久保 武人	つくば市妻木637-1	心療内科・精	無
寺崎クリニック	寺崎 太郎	つくば市吉沼1437-1	内・児	無
東光台内科胃腸科クリニック	荻原 奉祐	つくば市東光台4-19-4	内・消	無
東郷医院	東郷 利人	つくば市館野636	内・循・呼・児・消	無
なかざわクリニック	医療法人社団 貴風会	つくばみらい市紫峰ヶ丘1-6-7	内・外・胃	無
長沢眼科	長澤 徳子	つくば市西岡252	眼	無
中島医科歯科クリニック	中島 陽一郎	常総市曲田550-1	内・児・消	無
成島クリニック	成島 淨	つくば市館野363	内・外・脳外・リハビリ	無
二の宮越智クリニック	越智 五平	つくば市松野木字宮本187-3	内・児・児外・外・形	無
根本クリニック	根本 真一	つくば市鬼ヶ窪1108	内・外・泌	無
のぐち内科クリニック	野口 佳子	つくば市妻木635-1	内・呼	無
のむら耳鼻咽喉科クリニック	野村 正猛	つくば市東新井25-2	耳・小・アレルギー	無
花クリニック 南大通り	医療法人 健南会	つくば市竹園2-18-2	耳	無
林医院	林 彩子	つくば市北条19-2	内・リウマチ	無
ひがし外科内科医院	医療法人 メディテックつくば	つくば市東2丁目26-16	内・外・胃・循・児・皮	無
広瀬クリニック	廣瀬 廣	つくば市国松56-1	内・外・整・耳・リウマチ・リハビリ	無

(注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

施設名	開設者	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
ふなやま内科クリニック	医療法人 ふなやま会	つくばみらい市絹の台2-10-1	内・消	無
北條医院	北條 一夫	つくば市花畑3-28-8	内・消・児	無
ホームオンクリニックつくば	医療法人社団 彩黎会	つくば市稲荷前31-2-105	内・呼	無
ほりかわクリニック	堀川 紀子	つくば市筑穂2-11-1	内・児・アレルギー	無
みぞぐちクリニック	溝口 雅之	常総市本石下118	内・胃	無
緑クリニック医院	陶 緒平	つくばみらい市谷井田字南耕地2215-4	内・整・耳・リハビリ・麻・児・皮・外	無
みなクリニック内科呼吸器科	医療法人 みなクリニック	つくば市西平塚字ハザマ318-1	内・呼・アレルギー	無
南大通りクリニック	玉那覇 好生	つくば市竹園2-16-24	内・消・肛・児・外	無
宮川内科・胃腸科医院	医療法人社団 健福会 宮川内科・胃腸科医院	つくば市二の宮2-2-26	内・消・児	無
宮本内科クリニック	宮本 正俊	つくば市原1-4	内	無
みらい平クリニック	医療法人 みらい平クリニック	つくばみらい市陽光台3-138-7	内・神内・リハビリ	無
山中医院	山中 信毅	つくば市大曾根2191	内・児・皮	無
横瀬医院	横瀬 利昭	常総市杉山664	内・児	無
黎明ヒルトップクリニック	医療法人社団 黎明ヒルトップクリニック	つくば市佐字鴻巣1004	内・外・児	無
渡辺内科クリニック	医療法人 渡辺内科クリニック	つくば市並木3-11-9	内・呼・児	無

(注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

研修・講演会の開催状況

内 容	講 師	場 所	年 月 日	参加者数
小児リハビリテーションネットワーク 平成26年度検討事例検討	金森 毅繁	筑波記念病院	2015.4.23	39
脳卒中の外科治療 一急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法と血栓回収療法についてー	中村 和弘	筑波記念病院	2015.5.15	129
筑波記念病院における緩和ケアチームラウンドの実際 緩和ケアの実際 導入から看取りまで	別所 早美 長岡 広香	筑波記念病院	2015.5.22	74
第3回つくばESD/病理カンファランス	池澤 和人、杉山 弘明、 臺 勇一	筑波記念病院	2015.6.5	18
当院におけるサムスカの使用経験から	内田 靖人			
心腎関連を考えたサムスカの有用性	筑波大学医学医療系 瀬尾 由広	筑波記念病院	2015.6.11	74
リハビリテーションの実践による地域づくり	帝京大学 伊佐地 隆	筑波記念病院	2015.6.26	66
糖尿病教育入院(短期コース3泊4日のすすめ) 2型糖尿病の治療 ～病態に合わせた薬剤の選択と併用～	木内 亮子 川井クリニック 川井 紘一	筑波記念病院	2015.7.3	66
第58回つくば地域リハ・セミナー第21回症例検討会	金森 毅繁	筑波記念病院	2015.8.23	50
小児領域Aコース	岸本光夫	筑波記念病院	2015.8.29 2015.8.30	10
レビー小体型認知症:診断と治療の最前線	筑波大学医学医療系 玉岡 晃	筑波記念病院	2015.9.11	75
茨城県地域リハビリテーション研修推進支援センター主催研修会 テーマ:「科学的根拠に基づいたPNFの臨床応用」	(独)産業技術総合研究所 村田 弓	筑波記念病院	2015.10.3	75
下肢機能と下肢静脈瘤 ～CVTとして静脈疾患へのアプローチ～	和田 英明	筑波記念病院	2015.10.16	36
第7回地域連携PEGの会 「当院における嚥下内視鏡検査(VE)の現状」 「高齢者の栄養管理のポイントー胃腸を中心にしてー」	西野 喜美子 武庫川女子大学 雨海 照祥	つくば国際会議場	2015.10.17	28

研修・講演会の開催状況

(別紙)

	内 容	講 師	場 所	年 月 日	参加者数	
						合計
14	在宅医療の実践から感じる地域連携・多職種協同	生きいき診療所・ゆうき 荒井 康之	筑波記念病院	2015.10.21		55
15	小児領域Bコース	岸本 光夫 根本 浩則	筑波記念病院	2015.11.21 2015.11.22		13
16	茨城県地域リハビリテーション研修推進支援センター主催研修会 テーマ:「科学的根拠に基づいたPNFの臨床応用」	首都大学東京 新井 光男	筑波記念病院	2015.11.24		75
17	難治性疼痛治療の最近の知見 ～線維筋痛症を中心に～ 線維筋痛症の最新治療	筑波大学医学医療系 猪股 伸一 柏木 平八郎	筑波記念病院	2015.11.25		55
12	これだけは知っておきたい平成28年度診療報酬改正のポイント	働スズケン 岡山 幸司	筑波記念病院	2015.11.27		77
13	第7回つくば内視鏡ライブセミナー	日本海総合病院 本間 清明	筑波記念病院	2015.11.28		50
14	当院におけるサムスカの使用経験から 心不全治療におけるサムスカの有用性について	服部 愛 武田 守彦	筑波記念病院	2015.12.18		50
15	急性期病院における地域連携コーディネータの役割 生活者が安心して地域に帰るために ～地域連携の課題とこれからの地域連携室に期待すること～	済生会新潟第二病院副センター長 齋川 克之 ヘルパンスンパル訪問看護ステーション 村上 佳代	筑波記念病院	2016.1.12		17
16	第4回つくばESD/病理カンファランス	池澤 和人、杉山 弘明、 臺 勇一	筑波記念病院	2016.1.15		12
17	転倒・転落における当院の現状 ～インシデント報告から薬剤の影響を考える～ 眠れない＝不眠症？ ～不眠の原因を考えよう～	小林 朋子 筑波大学附属病院 塚田 恵鯉子	筑波記念病院	2016.2.26		58
18	開業医における抗凝固療法の実情 循環器領域における抗血栓療法について	仁保内科医院 仁保 文平 日本大学医学部附属板橋病院 平山 篤志	筑波記念病院	2016.3.2		67
19	第59回つくば地域リハ・セミナー第22回症例検討会	金森 毅繁	筑波記念病院	2016.3.13		62
20	ペンタサファミリアードヒアランスセミナー「潰瘍性大腸炎について」	小林 真理子	筑波記念病院	2016.3.15		24
				合計		1,355

(別紙)

患者相談の概要

1. 退院調整（6, 499件）
 - ① 在宅退院支援
入院患者様の在宅復帰に際して、介護保険や障害サービス等利用可能な社会制度を活用する。また、居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、市町村担当課等と連携の上、早期の退院調整を行っている。
 - ② 転院調整
自宅への退院が困難な入院患者について、近隣の長期療養型病棟や障害者病棟のある医療機関と連携し、早期の転院調整を行っている。
 - ③ 施設入所調整
自宅への退院が困難な入院患者について、近隣の施設（介護保険施設、障害者施設等）と連携し、早期の入所調整を行っている。
2. 回復期リハビリテーション病棟・療養病棟への転院相談（735件）

他医療機関から当院の回復期リハビリテーション病棟や療養病棟への転院相談について、週に1回判定会議を開催し、受け入れの可否を検討する。
判定会議の結果を相談元の医療機関へ回答し、受け入れの際は調整を行っている。
3. 外来受診相談（123件）

患者や地域の関係機関（医療機関、施設、行政機関等）からの外来受診に関する相談（外来リハビリテーション、外来通院等）について、医師や関連部署と連携し、予約や取り次ぎを行っている。
4. 社会制度に関する紹介や相談（288件）

医療費や生活費等の経済的な問題、介護や就労等の生活上の不安を抱える患者・その家族に対して、利用可能な社会制度の説明を行い、必要に応じて行政や関係機関と連携をしている。
5. 各種書類相談（42件）

患者やその家族の各種書類（診療情報提供書、診断書、各指示書等）の相談に対して医師や関連部署と連携し対応している。
6. 精神科の患者に対する相談・連絡調整（19件）

精神科外来を受診された入院適応の患者に対して、入院可能な精神科病院と連携して迅速な転院調整を行っている（当院には精神科の治療病棟がないため）。
また、適宜自立支援医療や障害サービス等の利用可能な社会制度の説明を行い、必要時は行政や各関係機関と連携をしている。
7. 苦情対応（9件）

患者様相談窓口として、患者様からの苦情やご意見に対し、相談内容に応じて関連部署と連携して対応している。

